

創業以来約70年の歴史の中で培われてきた当社の価値（Value）は
お客様の「未知の測定課題解決をお手伝いする」ことにあります。



当社は、他社がやらない難しい製品開発を大学の先生方や公設研究所の先生方と長年地道に手掛ける中で、例えば高磁場下での光学観察や、宇宙望遠鏡の製造、長距離間での干渉計による測定などを実現し、ノウハウを蓄積してまいりました。

これからも小さくてもきらりと光る存在感のある光学会社になることをめざして日々精進していく所存です。

今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 篠永浩彦

Mission 「人間に目がある限り、光学の仕事は永遠である。」
私たちは光学の可能性を追求し、常に新しい課題に挑戦し、世の中に貢献する。

Vision 小さくても、きらりと光る光学会社を目指す。

Value 未知の測定開発をお手伝いする。
世の中から必要とされる計測を光学技術を駆使して、開発、解決を行い、提供する。

行動指針 従業員一人一人が、目の前のお客様に「感動」を与える仕事をする。

1949年4月	創業（清原光学研究所）（東京都新宿区）
1987年6月	設立（株式会社化）
2007年3月	「先端的外観検査技術に関する調査研究報告書」 （当社相談役 清原元輔（当時社長）が幹事として参加）
2007年9月	増資（資本金 3000 万円）
2009年7月	「高効率・高品質タンパク質結晶生成装置」開発開始 （平成 21 年度 先端計測分析技術・機器開発事業 機器開発プログラム）
2014年5月	ULTRA FAST 干渉計「SuperFIZ（スーパーフィズ）」開発開始 （NEDO 平成 25 年度インキュベーション実用化ベンチャー支援事業）
2014年6月	当社製の宇宙望遠鏡を搭載した人工衛星「ほどうし 4 号」の打ち上げ成功
2016年2月	Nature Science 誌に微小重力高品質タンパク質結晶生成装置の記事掲載
2018年1月	光学業界を長年ご支援されている「板橋区」内に新拠点を設置。 新宿本社と山吹分室を統合し、新本社とする
2018年4月	本社（板橋区）に全拠点を統合

株式会社清原光学は、1949年の設立以来『研究開発用光学部品の設計・開発、特殊光学部品（プロトタイプ）の受注生産、光学部門のコンサルティング全般』などに実績を持つ総合光学メーカーです。また有力海外メーカー等との幅広いネットワークのもと、レーザー光をはじめとした光計測用光学部品の開発設計・製造には定評をいただいております。未知の測定開発の際には、どうぞお気軽にお問い合わせください。

- 干渉計**
- ・白色干渉計
 - ・ピックアップレンズ用干渉計
 - ・実波長レーザー干渉計
 - ・マッハツェンダー干渉計
 - ・干渉縞解析ソフトウェア
 - ・偏光高速干渉計測機SuperFIZ



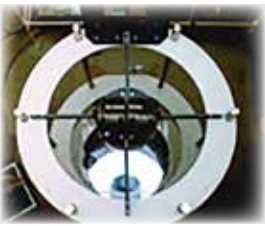
SuperFIZ(偏光高速干渉計測機)
気体や液体などの流体の流れを可視化して測定する装置です。

- 光学システム**
- ・fMRI用視覚刺激呈示システム
 - ・fMRI用聴覚刺激システム
 - ・fMRI用触覚刺激システム
 - ・ヘッドアップディスプレイ
 - ・非磁性光学ユニット
 - ・太陽光自動追尾装置

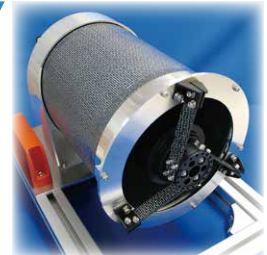


fMRI用プロジェクターシステム
液晶プロジェクターと縮小投影光学系のユニットシステムになっています。

- 望遠鏡**
- ・超小型人工衛星搭載用宇宙望遠鏡
 - ・大口径レーザーレーダー用受信望遠鏡



宇宙望遠鏡
2014年夏、人工衛星「ほどうし4号機」に搭載され、有効径15cmクラスの反射望遠鏡で地上分解能6メートルの撮影を可能にしました。



レーザーレーダー送受信システム
大気中の組成・濃度測定が可能で、φ300mm～φ1.5mまでのレーザーレーダー（ライダー）用送受信望遠鏡を製作できます。

- 光学系**
- ・大口径テレセントリックレーザービーム
 - ・プリンター光学系
 - ・シュリーレン光学系
 - ・半導体露光装置用光学系

- 大口径光学部品**
- ・大口径非球面ミラー
 - ・大口径平面ミラー
 - ・超精密平面ミラー
 - ・超高解像度レンズ
 - ・Φ600mmカメラレンズ



超軽量大型ミラー
NASAの宇宙開発技術から生まれた超軽量ミラーです。

- 特殊光学部品**
- ・X線分光用ミラー部品
 - ・紫外光対物ミラー及び対物レンズ
 - ・分光器用各種ミラー
 - ・テレセントリックレンズ
 - ・非球面フレネルレンズ
 - ・非球面プラスチックレンズ加工
 - ・光通信用マイクロ-optics
 - ・像伝送用ファイバー-optics
 - ・ディフラクティブ-optics
 - ・ディフラクティブ非球面レンズ
 - ・レーザー-optics
 - ・軸外し放物面鏡
 - ・光学モジュール
 - ・エンジン燃焼実験用サファイアシリンダー
 - ・宇宙用光学素子



各種光学レンズ
数多くの製品実績を積み、さまざまなご要望にお応えするレンズを製造しております。

- 高精細光学部品**
- ・高精度ビームエキスパンダー
 - ・超LSI用レンズ
 - ・超高速光シャッター
 - ・超高速光チョッパー
 - ・超作動距離レンズ

株式会社 清原光学／Kiyohara Optics Inc.

【本社・研究所】
〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-28-10
TEL (03)5918-8501 (代)／FAX (03)5918-8502
【URL】
<http://www.koptic.co.jp/>
【E-Mail】
sales@koptic.co.jp

【アクセス】
JR埼京線「浮間舟渡」駅下車 徒歩15分
浮間舟渡駅から国際興業バス「東練01」「東練05」「高02」で
バス停「舟渡小学校」下車 徒歩3分



Location

Optical technology at the space level,

Make visible the invisible.

株式会社 清原光学／Kiyohara optics Inc.

社名	株式会社 清原光学／Kiyohara Optics Inc.		
所在地	【本社・研究所】	〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-28-10	TEL:03-5918-8501 (代) FAX:03-5918-8502
事業内容	【光学部品の設計・加工・製造】 凹凸レンズ・非球面レンズ・シリンドリカルレンズ・凹凸ミラー・放物面鏡・軸はずし放物面鏡・平面鏡・プリズム・ウィンドウ 【精密光学機器・精密光学部品の設計・加工・製造・組立】 ビームエキスパンダー・トロイダルミラー・高精度平面鏡・大口径超軽量ミラー 【光学システムの設計・製作・設置】 fMRI用刺激呈示システム・太陽光自動追尾装置・レーザーレーダー受受信システム 【レーザー関連機器の設計・製作】 レーザー干渉計・干渉計アクセサリ・その他測定器 【光学設計および光学開発】 光学設計・エラーアナリシス・開発立ち上げ 【光学コンサルティング】 光学技術資料発表・光学技術講演・技術コンサルティング		
資本金	30,000,000円		
設立	1987年6月18日（株式会社化）		
役員	代表取締役社長	篠永 浩彦	
	取締役	桐野 宙治	
	取締役	松本 益千嘉	
	取締役	松本 英之	
	監査役	伊川 禎夫	
執行役員等	執行役員	清原 通雄	
	執行役員	清原 耕輔	
	相談役	清原 元輔	
	相談役	桐野 茂	
取引銀行	三菱UFJ銀行	新宿支店	
	三井住友銀行	新宿通支店	
	きらぼし銀行	新宿本店営業部	
親会社 提携会社	株式会社 クリスタル光学 HEXTEK Corp.(USA) Tucson Optical Research Corp (USA)		
主な取引先 (敬称略)	【研究機関】 国立研究開発法人 情報通信研究機構 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 国立研究開発法人 国立環境研究所 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 国立研究開発法人 理化学研究所 大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 国立天文台 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 生理学研究所 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 核融合科学研究所 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立極地研究所 気象庁気象研究所 各国立大学研究機関 その他国立研究機関 【大学】 東京大学、大阪大学、京都大学、名古屋大学、北海道大学、東北大学、九州大学、千葉大学、埼玉大学、東京工業大学、東京医科歯科大学、首都大学東京、名古屋市立大学、金沢工業大学、東北福祉大学、群馬大学、岐阜大学、大分大学、大阪府立大学、高知工科大学 慶應義塾大学、早稲田大学、日本大学、東京農工大学、東京電機大学、電気通信大学、立命館大学 【企業】 パナソニック株式会社 中央精機株式会社 シーメンスヘルスケア株式会社 株式会社 本田技術研究所 その他メーカーおよび企業研究所		

- 1

約70年のノウハウ蓄積

国立研究所・大学等との共同開発で培った「最先端の光学知識の蓄積」が豊富にあります。
- 2

宇宙実績あり

宇宙空間で実働する宇宙望遠鏡の製造・納品実績を持っています。
- 3

光学分野のワンストップ窓口

高度な光学設計～研磨、機構組立～販売まで、責任を持って行うことができます。

- 1

豊富な光学ノウハウを生かし、お客様の製品仕様に合う光学製品を設計・提案・製造することが可能です。
(紫外域～可視光～赤外域)
- 2

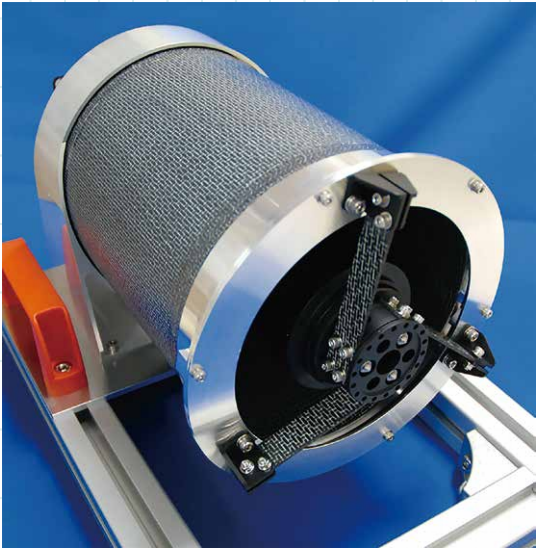
光を使った検査計測装置の開発をお手伝いいたします。
- お気軽に
お問い合わせ
ください。

事例1

オーダーメイド高性能光学部品の開発

当社の保有する光学ノウハウを生かし、お客様の装置（例えば医療機器等）に使用する高性能な光学部品を設計から開発・量産までお手伝いしています。

また機構等も含めたモジュールとしてもご提供しております。当社が光学部品及び機構設計をし、組み立てた「宇宙望遠鏡」が、お客様の衛星に搭載され、現在も地球を回っています。



事例2

干渉計アップグレードサービス

当社は長年、お客様仕様の干渉計を開発してきた実績から、多くの干渉計ノウハウの蓄積があります。

そのノウハウを生かし、『古くなった干渉計を再び使えるようにアップグレードしてほしい』というお客様のご要望にもお応えしています。

事例3

5 mの距離からφ500mmを測れる干渉計

SuperFIZ + BE500



世界唯一
(当社調べ)

「大きなものを遠くから干渉計測したい」というお客様からのご要望にお応えし、当社が開発した偏光高速干渉計測機 (SuperFIZ) に、干渉ビーム径をφ100mmからφ500mmに拡張するビームエキスパンダー (BE500) を組み合わせてご提供いたしました。

この『5 mの距離からφ500mmを測れる干渉計』は世界で唯一のシステムです。(当社調べ)

当システムのポイント

別定盤でもOK

5 mの距離でも測定可能

φ500mmまで測定可能＆省スペース

用途

- 大型の光学部品の検査
- 真空チャンバー内のプロセス表面状態のリアルタイム測定 等

精密光学・機械、光学素子材料、
バイオ、半導体、宇宙光学などへの活用が期待されます